

科目コード	C901
授業科目名	教育学
授業科目名(英文)	Pedagogy
講義室等	6107
学科	看護学科
対象学年	1年
開講学期	後学期
必修・選択の別	必修
単位数	2
時間数	30
該当ディプロマ	◎看DP-1
該当コンピテンス	◎看CP-2、○看CP-9、△看CP-5
学科	産業衛生科学科
対象学年	4年
開講学期	後学期
必修・選択の別	選択
単位数	2
時間数	30
該当ディプロマ	◎産DP-4・一般教養
該当コンピテンス	◎産CP-7、○産CP-6、△産CP-1
担当教員	下地 貴樹
授業の概要	教育とは、他者の幸せに自らの幸せを見出し、教える側も教えられる側も共に成長することを目指す行為である。現在、日本の公教育制度は確立しているが、子ども達を取り巻く課題や問題は山積しており、教育改革に注目が集まる一方で、教育本来の目的と成果が分かりづらくなっている。教育と看護の共通点などを見出しつつ、教育的行為とは何かを問いながら、これから自分自身が教育と社会に対して何ができるかを考えることができるようになる。
授業の到達目標 (学修効果)	1. 講義あるいはビデオの視聴を通じて広義の「教育」についての意義や思想、諸問題などについての理解を深めることができる。 2. レポートや討論を通じて現在の教育課題について主体的に考察し、表現することができる。 3. 議論について積極的に参加し、論理的思考と教育的観点に関する理解をができる。また、社会人に求められるコミュニケーション力についても考察し、実践することができる。
予習復習の所要時間	講義時間30時間(2時間×1コマ×15回)+予習・復習60時間
成績評価方法	成績に関しては、受講態度及び主体的参加も基礎評価として重視する。 講義の受講態度(30%)、討論への参加(10%)、簡易レポート(15%)、筆記試験(45%)を総合的に評価する。 60点以上を合格とする。
教科書	『看護のための教育学 第2版』 医学書院(2022) ISBN: 978-4-260-04884-2
参考書	講義の際に紹介する。 例えば木村元 2015『系統看護学講座 基礎分野 教育学』医学書院, 中井俊樹 小林忠資 2022 『看護のための教育学』(第2版)医学書院など
その他	

非常勤講師(学内：1 学外：2)

回	年月日	曜日	時限	授業項目	授業の形態	講師	非常勤	備考
1	R6.10.4	金	I	教育の意義について・オリエンテーション	講義・グループワーク	下地 貴樹	2	
				予習 学校教育に関する疑問を考える				
				復習 講義内容の復習				
2	R6.10.4	金	II	人間と教育・教育の過程	講義・グループワーク	下地 貴樹	2	
				予習 教育と人間の関係を考える・教育学と看護学との関連性について考える				
				復習 教育学と教育との違いを確認する				
3	R6.10.11	金	I	学ぶことと教えること・生涯学習社会	講義・グループワーク・発表	下地 貴樹	2	
				予習 学習と教育の関係を考える 発表準備				
				復習 講義内容の復習				
4	R6.10.11	金	II	人間の発達と教育	講義・グループワーク・発表	下地 貴樹	2	
				予習 発達の教育における位置づけについて考える 発表準備				
				復習 講義内容の復習				
5	R6.10.18	金	I	学習の原理・経験主義・構成主義	講義・グループワーク・発表	下地 貴樹	2	
				予習 これまでの学校段階での授業を振り返る 発表準備				
				復習 講義内容の復習				
6	R6.10.18	金	II	指導者の役割と倫理	講義・グループワーク・発表	下地 貴樹	2	
				予習 倫理の定義について考える 発表準備				
				復習 講義内容の復習				
7	R6.10.25	金	I	指導の設計・指導デザインを考える	講義・グループワーク・発表	下地 貴樹	2	
				予習 指導における具体的手段を考える 発表準備				
				復習 講義内容の復習				
8	R6.10.25	金	II	効果的な指導・導入ー展開ーまとめのデザイン	講義・グループワーク・発表	下地 貴樹	2	
				予習 指導と教育の違いについて考える 発表準備				
				復習 学校教育にとらわれない教育の在り方について考える				
9	R6.11.8	金	II	学習の評価・評価とは何か	講義・グループワーク・発表	下地 貴樹	2	
				予習 教育における評価の意味を考える 発表準備				
				復習 講義内容の復習				
10	R6.11.15	金	II	学習意欲とは何か・意欲向上の技法	講義・グループワーク・発表	下地 貴樹	2	
				予習 学習意欲が上下した経験を振り返る 発表準備				
				復習 これからの評価観について考える				
11	R6.11.22	金	II	コーチングの理論と技法・教育とコーチング	講義・グループワーク・発表	下地 貴樹	2	
				予習 「対人関係」・「言葉かけ」の実践について考える 発表準備				
				復習 講義内容の復習と言葉かけの練習				
12	R6.11.29	金	II	ディスカッションの技法	講義・グループワーク・発表	下地 貴樹	2	
				予習 「教育方法」・「議論」の実践について考える 発表準備				
				復習 自分の責任をいかに果たすべきかを考える				
13	R6.12.6	金	II	リフレクションの技法・省察を促す技法	講義・グループワーク	下地 貴樹	2	
				予習 「反省・省察・考察」などの意義について考える				
				復習 講義内容の復習				
14	R6.12.13	金	II	看護師としての学習と教育・キャリア開発	講義・グループワーク	下地 貴樹	2	
				予習 「よい教育」「よい指導」について考える				
				復習 講義内容の復習、「ケアの倫理」について確認する				
15	R6.12.20	金	II	まとめ・教えるの責任と学びの責任・教育の責任移行論	講義・グループワーク	下地 貴樹	2	
				予習 これまでの振り返り				
				復習 講義内容の復習				